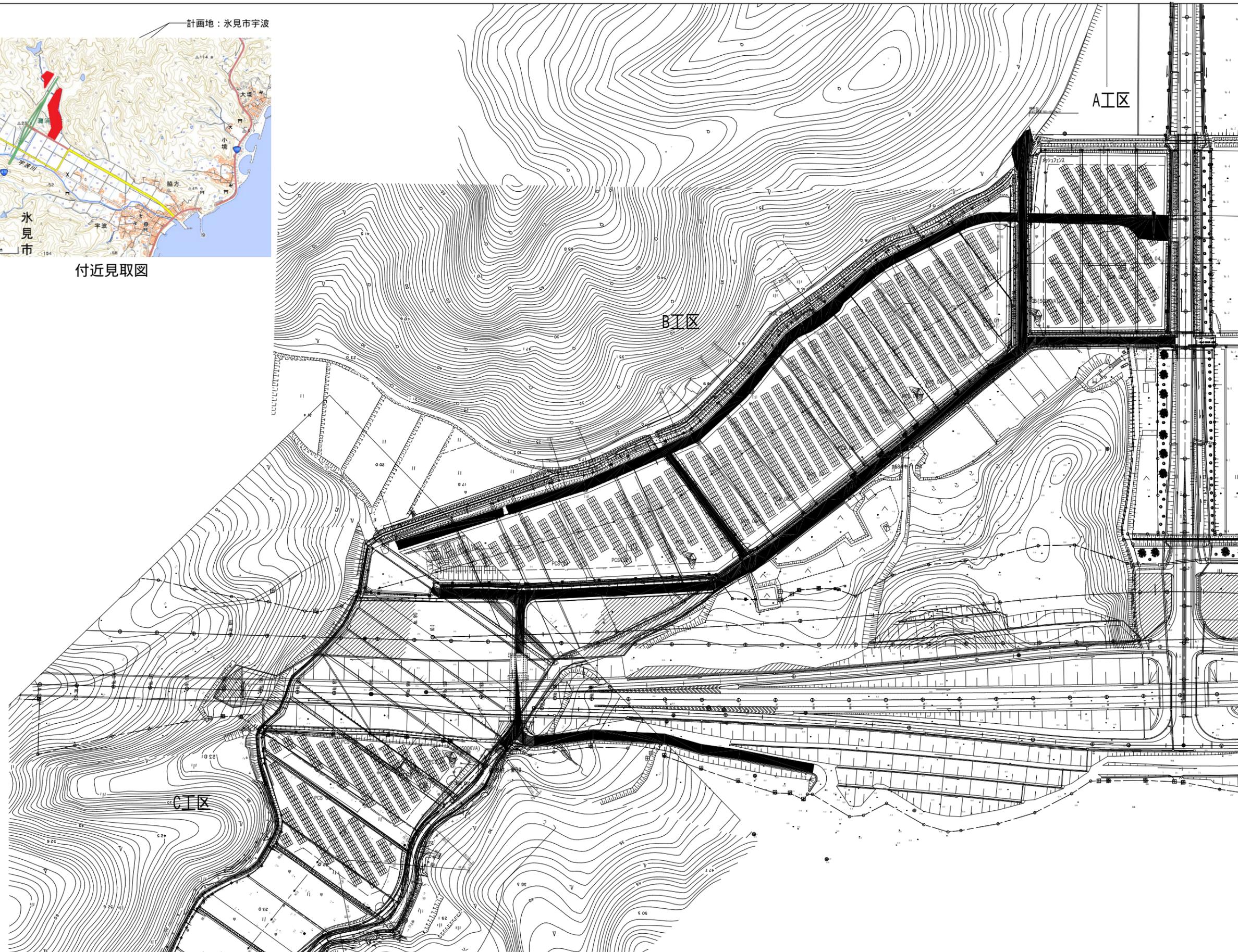


<p>・電気設備 工事種目 (印をつけたものを適用する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電灯設備 電力貯蔵設備 映像音響設備 監視カメラ設備 動力設備 発電設備 拡声設備 防犯・入室管理設備 常保護設備 構内交換設備 誘導支援設備 火災報知設備 受変電設備 情報通信設備 テレビ共同受信設備 構内配電・通信線路 	<p>・給排水衛生設備 工事種目 (印をつけたものを適用する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生器具設備 消火設備 さく井設備 給水設備 消火器具設備 融雪設備 排水設備 厨房設備 浄化槽設備 	<p>・空調設備 工事種目 (印をつけたものを適用する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 空調調和機設備 換気設備 自動制御設備 空調ダクト設備 換気ダクト設備 ボイラー及び付属機器設備 排煙設備 排煙ダクト設備 冷熱機設備 排煙ダクト設備 																																																																																																																												
<p>1 呼び線及び予備配管</p> <p>2 電線本数、管路等</p> <p>3 金属管の塗装</p> <p>4 フラッシュプレート</p> <p>5 再使用機器</p> <p>6 保護、結露防止</p> <p>7 高圧交流遮断器</p> <p>8 消火器</p> <p>9 電話機への配線</p> <p>10 火災報知設備用総合盤</p> <p>11 ガス漏火災警報装置</p> <p>12 ハンドホール</p> <p>13 地中埋設等</p> <p>14 取付高さ</p>	<p>1 衛生器具付属水栓</p> <p>2 洗面器</p> <p>3 衛生器具ユニット</p> <p>4 浴室・シャワーユニット</p> <p>5 和風大便器付属カバナー</p> <p>1 給水方式</p> <p>2 配管材料</p> <p>3 量水器</p> <p>4 量水器併</p> <p>5 井 類</p> <p>6 井 類</p> <p>7 給 水 手</p> <p>8 水 栓</p> <p>9 水 栓 柱</p> <p>10 引込納付金等</p>	<p>1 設計温湿度</p> <p>2 煙 道</p> <p>3 ダ ク ト</p> <p>4 風 量 測 定 口</p> <p>5 チャンパー</p> <p>6 ダ ン パ ー</p> <p>7 配 管 材 料</p> <p>8 井 類</p> <p>9 温 度 計</p> <p>10 圧 力 計</p> <p>11 瞬間流量計又は瞬間流量計取付用タッピング</p> <p>12 油断制御装置</p> <p>13 遠隔流量指示計</p> <p>14 給 水 手</p> <p>15 保護及び遮音</p> <p>16 弁類の保護カバー</p>	<p>1 ダ ク ト</p> <p>2 風 量 測 定 口</p> <p>3 ダ ン パ ー</p> <p>4 シールする排気ダクトの系統</p> <p>5 チャンパー</p> <p>6 チャンパー</p> <p>7 24時間換気</p> <p>1 ダ ク ト</p> <p>2 排煙口</p> <p>3 排煙口開放及び復帰方式</p> <p>4 排煙風量測定</p> <p>1 システム構成その他</p> <p>2 電気計装用機材</p> <p>1 機 械 室</p> <p>2 貯 油 槽 施 設</p>																																																																																																																											
<p>長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を入線する。埋込分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合(25)を1本、5個の場合(25)を2本、天井まで立上げる。分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降配線経路は、電線太さ、電線本数及び管径等は監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。</p> <p>また、機械室等の床配線は図面上PF管で記載している場合であっても、立上り部分の露出配管部分は金属管とし、その場合は全長にわたって接地線をつける。</p> <p>1 次の箇所の露出配管は塗装を行う。</p> <p>・ 屋内()</p> <p>2 次の箇所の露出配管は塗装不要とする。</p> <p>・ 機械室内 ()</p> <p>・ 新金属製 ・ ステンレス製 ・ 樹脂製</p> <p>取外し再使用機器は清掃、絶縁測定の上取付ける。</p> <p>外気に面する壁・天井で、内断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には、断熱材を取り付ける。</p> <p>操作方法 (・ 電気操作方式 ・ 手動ばね操作方式)</p> <p>適用範囲 (・ 受変電設備 ・ 発電設備)</p> <p>・ ABC粉末消火器 10号 1本</p> <p>・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製)</p> <p>・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製)</p> <p>・ 内線電話機1台につき、EM-TIEFO.65-2Cを2mを見込む。</p> <p>・ ボタン電話機1台につき、電子ボタン電話用ケーブルEM-E5T0.4-4Cを2mを見込む。</p> <p>・ 消火栓箱(別途)に埋込 ・ 専用</p> <p>ガス種類 ・ 都市ガス ・ LPGガス</p> <p>監視方式 ・ 個別式 ・ 集中監視式</p> <p>・ 受信機 (型 級 回線) ・ 火報器と一体 ・ 単独</p> <p>・ 標準図による(蓋は蓋山標準入りとする)</p> <p>(1)地中埋設等 ・ 要 (図示による) ・ 不要</p> <p>(2)埋込表示テープ ・ 要 ・ 不要</p> <p>壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>測 点</th> <th>取付高[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブラケット(一般)</td> <td>床上-中心</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>" (隣壁)</td> <td>"</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>" (欄上)</td> <td>欄上端-中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>スイッチ(一般)</td> <td>床上-中心</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>" (多機能使用)</td> <td>"</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>エレクト.電話用リフト・リブ 端子(一般)</td> <td>"</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>" (和室)</td> <td>"</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>" (台所)</td> <td>台上-中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>エレクト(土間)</td> <td>床上-中心</td> <td>800-1,300</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器箱(低圧)</td> <td>床上-上端</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>分電盤、制御盤、実験盤</td> <td>床上-中心</td> <td>1,500(上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>開閉器箱</td> <td>"</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>電磁開閉器用押しボタン</td> <td>"</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>接地用端子箱</td> <td>地上、床上-中心</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>試験用接続端子箱</td> <td>床上-下端</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>接地埋設設備</td> <td>地上-中心</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>給油ボックス</td> <td>地上-給油口</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>室内端子盤(廊下・室内)</td> <td>床上-下端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>中間端子盤(EPS・電気室)</td> <td>床上-中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>壁付電話機</td> <td>"</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>時計計</td> <td>"</td> <td>1,500(上端1,900以下)</td> </tr> <tr> <td>時計計、スピーカ</td> <td>天井下-上端</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>アッテネータ</td> <td>床上-中心</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>表示板</td> <td>天井下-上端</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>発信器(出退表示用)</td> <td>床上-中心</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>外部受付用インターホン(子機)</td> <td>"</td> <td>標準図による</td> </tr> <tr> <td>壁付インターホン(上記以外)</td> <td>"</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>呼出ボタン(多機能使用)</td> <td>"</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>復帰ボタン(")</td> <td>"</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>廊下表示灯(")</td> <td>"</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>テレビ機器收容箱</td> <td>天井下-上端</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>火報受信機(複合盤)</td> <td>床上-操作部</td> <td>800-1,500</td> </tr> <tr> <td>副受信機</td> <td>床上-中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>自動通報機器收容箱</td> <td>"</td> <td>800-1,500</td> </tr> <tr> <td>発信機</td> <td>"</td> <td>800-1,500</td> </tr> <tr> <td>警報ベル</td> <td>"</td> <td>(天井高)×0.9</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td>"</td> <td>(天井高)×0.8</td> </tr> <tr> <td>遠動制御器(自動閉鎖)</td> <td>"</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ検知器(難ガス)</td> <td>"</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>" (軽ガス)</td> <td>天井面-中心</td> <td>(天井面)-200</td> </tr> </tbody> </table> <p>(備考) 天井面を基準とする取付高は、天井高さが2,500mmから3,000mmの場合に適用する。天井高さが3,000mm以上の場合及び機器の使用に支障が生じる場合は、監督員と協議する。</p> <p>二重床内に配線するEM-UTPケーブルは、用途に応じ色分けすること。</p> <p>二重床内に設置する器具の位置表示としてマーキングを、直上の天井面につけること。また、用途に応じ色分けすること。</p>	名 称	測 点	取付高[mm]	ブラケット(一般)	床上-中心	2,100	" (隣壁)	"	2,500	" (欄上)	欄上端-中心	150	スイッチ(一般)	床上-中心	1,200	" (多機能使用)	"	1,200	エレクト.電話用リフト・リブ 端子(一般)	"	400	" (和室)	"	150	" (台所)	台上-中心	150	エレクト(土間)	床上-中心	800-1,300	引込開閉器箱(低圧)	床上-上端	1,500	分電盤、制御盤、実験盤	床上-中心	1,500(上端1,900以下)	開閉器箱	"	1,500	電磁開閉器用押しボタン	"	1,200	接地用端子箱	地上、床上-中心	500	試験用接続端子箱	床上-下端	800	接地埋設設備	地上-中心	600	給油ボックス	地上-給油口	1,000	室内端子盤(廊下・室内)	床上-下端	300	中間端子盤(EPS・電気室)	床上-中心	1,500	壁付電話機	"	1,300	時計計	"	1,500(上端1,900以下)	時計計、スピーカ	天井下-上端	100	アッテネータ	床上-中心	1,200	表示板	天井下-上端	100	発信器(出退表示用)	床上-中心	1,200	外部受付用インターホン(子機)	"	標準図による	壁付インターホン(上記以外)	"	1,100	呼出ボタン(多機能使用)	"	900	復帰ボタン(")	"	1,300	廊下表示灯(")	"	2,000	テレビ機器收容箱	天井下-上端	200	火報受信機(複合盤)	床上-操作部	800-1,500	副受信機	床上-中心	1,500	自動通報機器收容箱	"	800-1,500	発信機	"	800-1,500	警報ベル	"	(天井高)×0.9	表示灯	"	(天井高)×0.8	遠動制御器(自動閉鎖)	"	1,500	ガス漏れ検知器(難ガス)	"	300	" (軽ガス)	天井面-中心	(天井面)-200	<p>1 排水方式</p> <p>2 配管材料</p> <p>3 洗面器等の排水管</p> <p>4 満水試験継手</p> <p>5 放流納付金等</p> <p>1 配管材料</p> <p>2 給 水 手</p> <p>3 井 類</p> <p>4 ガス 湯 沸 器</p> <p>5 ガス 湯 沸 器 の 接 続</p> <p>6 保 温</p> <p>1 消火設備の種類</p> <p>2 配管材料</p> <p>3 保 温</p> <p>4 地中埋設等</p> <p>1 機 械 室</p> <p>2 貯 油 槽 施 設</p> <p>1 シ ス テ ム</p> <p>2 機 器 の 寸 法</p> <p>3 機 器 機 能 等</p> <p>1 使用ガス</p> <p>2 配管材料</p> <p>3 ガス集合装置</p> <p>4 ガスメーター</p> <p>5 充てん容量</p> <p>6 転倒防止等</p> <p>7 地中埋設</p> <p>8 満流検知装置</p> <p>9 電気防食</p> <p>10 引込負担金</p> <p>1 配管材料</p> <p>2 ノズル・ドレン</p> <p>3 井 類</p> <p>1 対象人員及び型式等</p> <p>2 消 毒 剤</p> <p>3 試験運転調整</p>	<p>汚水放流先 (・ 公共下水 ・ 浄化槽)</p> <p>雑排水放流先 (・ 公共下水 ・ 合併処理浄化槽 ・ 側溝等)</p> <p>化学排水 ()</p> <p>雑排水 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白)</p> <p>・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (DVLDP)</p> <p>・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 耐火二層管 (VP)</p> <p>汚 水 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (DVLDP)</p> <p>・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 耐火二層管 (VP)</p> <p>通 気 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP) ・ 耐火二層管 (VP)</p> <p>屋外排水 ・ 硬質塩化ビニル管 (VU) ・ 硬質塩化ビニル管 (VP)</p> <p>・ 遠心力鉄筋コンクリート管 (8型)</p> <p>洗面器及び洗面器に直結する排水管寸法は、器具トラップより1サイズアップとする。</p> <p>・ 流し台等の床上露出部の配管は、蛇腹管の使用は禁止とする。</p> <p>図示の位置に取り付ける。</p> <p>・ 要 (・ 別途 ・ 本工事) ・ 不要</p> <p>・ 一般配管用ステンレス鋼管 (呼び径600以下は拡管式) ・ 鋼管 (硬質 (M))</p> <p>取り付ける (鋼製ボイラー、熱交換器などに異種金属管を接続する場合)</p> <p>図面に記載のない場合の耐圧は、JIS又はJV 5Kとする</p> <p>・ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。</p> <p>使用するガス (・ 都市ガス ・ 液化石油ガス)</p> <p>給湯管及び給水機の接続は、ステンレス製フレキシブルチューブを使用して下さい。</p> <p>湯沸器の給排気用 (二重管) の隠ぺい箇所は保温を行う。なお、保温の種類は標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5のh-(イ) とする。</p> <p>・ 屋内消火栓 ・ 連結送水管 ・ 屋外消火栓 ・ スプリンクラー</p> <p>・ 不活性ガス消火 ・ 泡消火 ・ 粉末消火 ・ 連結散水</p> <p>・ フード等用乗勢自動消火</p> <p>・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白)</p> <p>・ 圧力配管用炭素鋼管 (STPG 370-白管 Sch40) (不活性ガス消火)</p> <p>・ 排水用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) (地中配管用)</p> <p>・ 消防用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) (地中配管用)</p> <p>原則として保温は行わない。ただし、屋外露出配管 (弁類含む) は防凍保温を行うものとし、仕様は</p> <p>給水管の項による。</p> <p>1 地中埋設等 ・ 要 (図示による) ・ 不要</p> <p>2 埋込表示テープ ・ 要 ・ 不要</p> <p>・ ABC粉末消火器 号 本</p> <p>・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製)</p> <p>・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製)</p> <p>・ ABC粉末消火器 号 本</p> <p>・ 消火器収納箱 本入 個 (・ 鋼板製 ・ SUS製)</p> <p>・ 表示板 (・ 鋼板製 ・ SUS製 ・ アルミ製)</p> <p>・ ドライシステム</p> <p>・ 概略寸法とする。</p> <p>図示による。</p> <p>・ 都市ガス (発熱量 : MJ/m³) ・ 液化石油ガス</p> <p>・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白) ・ 圧力配管用炭素鋼管 (STPG)</p> <p>・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLS) (地中配管用)</p> <p>・ ガス用ポリエチレン管 (PE) (地中配管用・ロケティングワイヤー共)</p> <p>・ 本工事 (本組) ・ 別途工事</p> <p>・ 標準図「液化石油ガス容器取り配管要領」による ・ 設計図による</p> <p>・ 本工事 ・ 貸与</p> <p>別途 (・ 50kg) × 本</p> <p>標準図「液化石油ガス容器転倒防止施工要領」の (・ (a) ・ (b)) による。</p> <p>設置する (埋設シート共)</p> <p>・ 要 ・ 不要</p> <p>・ 要 ・ 不要</p> <p>・ 要 (・ 別途 ・ 本工事) ・ 不要</p> <p>送水管 ・ 散水管</p> <p>材質は として、形式は図示による。</p> <p>・ 図示による ・ 図面に特記のない場合の耐圧は、JIS又はJV 5Kとする。</p> <p>図示による。</p> <p>1ヶ月相当分以上を納入する。</p> <p>浄化槽使用開始3ヶ月後、1回放流水質の測定結果を報告する。</p>	<p>伸縮継手、排煙口の取付位置は図示による。</p> <p>ばいじん濃度計 (・ 設ける ・ 設けない)</p> <p>ばいじん量測定口は口径80mmとし、取付け位置は煙道の直線部分とする。φ2</p> <p>・ 低圧ダクト (・ アグワダクト 工法 ・ コーギ 工法 (・ 共振ダクト ・ スイ 工法))</p> <p>・ 高圧ダクト (適用範囲は図示による)</p> <p>・ ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。</p> <p>取付位置は図示による。</p> <p>・ 次の位置に取り付ける。(・ 外気ダクト ・ 送気ダクト ・ 空調機の吐出、吸込ダクト ・ 分岐ダクト</p> <p>1 内貼を施すチャンパーの表示寸法は外寸法を示す。</p> <p>2 空気調和機に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設ける。点検口の大きさは図示による。</p> <p>3 外壁に面する方に直接取り付けられるチャンパー及びホッパーには排水管(時径20)を取付け、屋外又は簡排水口に導く。</p> <p>1 防護カバー 復旧方式 (・ 遠隔 ・)</p> <p>煙感通知、遠動制御器及び配管配線は (・ 別途 ・ 本工事) とする。</p> <p>2 ピストンダンパー 復旧方式 (・ 遠隔 ・)</p> <p>冷温水管 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白)</p> <p>冷却水管 ・ SGP-VA ・ SGP-PA ・ SGP-白</p> <p>油 管 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-黒・黒内配管)</p> <p>・ 合成樹脂外面被覆配管用炭素鋼管 (PLP 地中埋設)</p> <p>蒸気注管 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-黒)</p> <p>蒸気送管 ・ 圧力配管用炭素鋼管 (STPG370 黒管 Sch40) ・ ステンレス鋼管 (SUS304)</p> <p>膨 張 管 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白)</p> <p>冷 煤 管 ・ 断熱材被覆鋼管 ・ 鋼管</p> <p>ドレン管 ・ VP管 ・ 耐火二層管 ・ 配管用炭素鋼管 (SGP-白)</p> <p>・ 図示による ・ 図面に特記なき場合の耐圧は、JIS又はJV 5Kとする。</p> <p>・ 鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。</p> <p>・ ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。</p> <p>次の位置に取り付ける。なお、温度計は円形指示計とする。</p> <p>・ 冷凍機の冷水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り)</p> <p>・ 吸収冷凍水機の水温水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り)</p> <p>・ ボイラーの水温水管 (送り、返り)</p> <p>・ 空気調和機の冷温水管 (送り、返り) 及び三弁装置後の冷温水管 (送り、返り)</p> <p>・ 熱交換器の水温水管 (送り、返り)</p> <p>・ 冷水水ヘッダー (往) 冷水水ヘッダーの各流水管</p> <p>・ 空気調和機 (パッケージ型を含む) のサブライチャンパー、レタンダクト、外気取り入れダクト及びレタンチャンパー</p> <p>次の位置に取り付ける。</p> <p>・ 冷凍機の冷水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り)</p> <p>・ 空気調和機の冷温水管 (送り、返り)</p> <p>・ 吸収冷凍水機の水温水管 (送り、返り) 及び冷却水管 (送り、返り)</p> <p>・ 熱交換器の水温水管 (送り、返り)</p> <p>次の管に取り付ける。なお、瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とする。</p> <p>・ 冷凍機の冷水管及び冷却水管 (送り又は返り) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。</p> <p>・ 吸収冷凍水機の水温水管及び冷却水管 (送り又は返り) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。</p> <p>・ 空気調和機の冷温水管 (送り又は返り) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。</p> <p>・ 冷水水ヘッダーの (・ 各流水管 ・ 各返り管) に (・ 流量計 ・ タッピング) を設ける。</p> <p>制御盤は (・ 遠隔警報 ・ 電磁制御) の端子を設ける。</p> <p>なお、フロートスイッチ部は制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。</p> <p>図示の位置に取り付ける。</p> <p>図示の位置に取り付ける。</p> <p>1 材料・施工順序及び厚さは特記がなければ標準仕様書第2編第3章の表2.3.1-2.3.7による。なお、保温材は原則としてグラスウール保温材を使用するものとし、温水・蒸気・給湯以外の暗渠内 (ピット内を含む) 及び屋外保温箇所はポリスチレンフォーム保温材を使用するものとする。また、排煙ダクト及び煙道はロックワール保温材を使用するものとする。</p> <p>2 合成樹脂製カバーは、(・ シートタイプ ・ ジャケットタイプ) を使用するものとする。</p> <p>3 井水管の保温種別については冷水管の保温種別によるものとする。</p> <p>4 標準仕様書第2編3.1.4によるほか、下記による。</p> <p>・ 外気ダクトの保温要 (・ 全て)</p> <p>・ 排気ダクトの保温要 (・ 外壁から1m)</p> <p>・ 返りダクトの保温要</p> <p>・ 隠蔽ダクトのフランジ部(補強を含む)は厚さ25mmの保温を重ね巻きを行うが、保温厚さをフランジ高さ+10mm以上とする。</p> <p>・ チャンパー及びダクトの消音内貼り(図示箇所)を施した部分は外部の保温を不要とする。</p> <p>・ 暖房室(天井内含む)の蒸気立管及び分岐管は保温を施す。</p> <p>・ 建築物の空気抜き弁までの配管の保温は、(2.3.1.4)の水温水管の項による。</p> <p>・ 空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、(2.3.1.5)の排水管の項による。</p> <p>・ 露出部の冷媒管の外装は (・ 図示 ・ 保温化粧ケース ・ SUSラッキング) とする。</p> <p>屋外に保温化粧ケースを使用する場合は、ケース内に水が侵入しないよう必要に応じてシールする。</p> <p>SUSラッキング内部はポリスチレンフォーム保温材で保護する。</p> <p>温水・蒸気・冷水・冷温水用の配管で呼び径65以上の弁、ストレーナ等は、ビス等により容易に着脱できる金属製のカバーによる外装を施す。なお、屋内用は (・ カラー亜鉛鉄板 ・)、屋外及び多湿箇所は (・ ステンレス鋼板 ・) とする。</p>
名 称	測 点	取付高[mm]																																																																																																																												
ブラケット(一般)	床上-中心	2,100																																																																																																																												
" (隣壁)	"	2,500																																																																																																																												
" (欄上)	欄上端-中心	150																																																																																																																												
スイッチ(一般)	床上-中心	1,200																																																																																																																												
" (多機能使用)	"	1,200																																																																																																																												
エレクト.電話用リフト・リブ 端子(一般)	"	400																																																																																																																												
" (和室)	"	150																																																																																																																												
" (台所)	台上-中心	150																																																																																																																												
エレクト(土間)	床上-中心	800-1,300																																																																																																																												
引込開閉器箱(低圧)	床上-上端	1,500																																																																																																																												
分電盤、制御盤、実験盤	床上-中心	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																												
開閉器箱	"	1,500																																																																																																																												
電磁開閉器用押しボタン	"	1,200																																																																																																																												
接地用端子箱	地上、床上-中心	500																																																																																																																												
試験用接続端子箱	床上-下端	800																																																																																																																												
接地埋設設備	地上-中心	600																																																																																																																												
給油ボックス	地上-給油口	1,000																																																																																																																												
室内端子盤(廊下・室内)	床上-下端	300																																																																																																																												
中間端子盤(EPS・電気室)	床上-中心	1,500																																																																																																																												
壁付電話機	"	1,300																																																																																																																												
時計計	"	1,500(上端1,900以下)																																																																																																																												
時計計、スピーカ	天井下-上端	100																																																																																																																												
アッテネータ	床上-中心	1,200																																																																																																																												
表示板	天井下-上端	100																																																																																																																												
発信器(出退表示用)	床上-中心	1,200																																																																																																																												
外部受付用インターホン(子機)	"	標準図による																																																																																																																												
壁付インターホン(上記以外)	"	1,100																																																																																																																												
呼出ボタン(多機能使用)	"	900																																																																																																																												
復帰ボタン(")	"	1,300																																																																																																																												
廊下表示灯(")	"	2,000																																																																																																																												
テレビ機器收容箱	天井下-上端	200																																																																																																																												
火報受信機(複合盤)	床上-操作部	800-1,500																																																																																																																												
副受信機	床上-中心	1,500																																																																																																																												
自動通報機器收容箱	"	800-1,500																																																																																																																												
発信機	"	800-1,500																																																																																																																												
警報ベル	"	(天井高)×0.9																																																																																																																												
表示灯	"	(天井高)×0.8																																																																																																																												
遠動制御器(自動閉鎖)	"	1,500																																																																																																																												
ガス漏れ検知器(難ガス)	"	300																																																																																																																												
" (軽ガス)	天井面-中心	(天井面)-200																																																																																																																												
<p>16 電 線 類</p> <p>17 二重床内器具</p>			<p>16 弁類の保護カバー</p>																																																																																																																											
<p>確認</p> <p>図面作成者 一級建築士 322788号 伏木 里英子</p>	<p>HGC 北電技術コンサルタント株式会社一級建築士事務所</p> <p>富山市牛島町 13-15 TEL 076-432-9936</p> <p>管理一級建築士 第 255943 号 藤岡 豊</p>	<p>DATE 2024.1.18</p> <p>SCALE N・S</p>	<p>工事名称 水見ふるさとエネルギー太陽光発電所設備工事</p> <p>図面名称 特記仕様書 (電気)</p> <p>図面番号 E - 02</p>																																																																																																																											

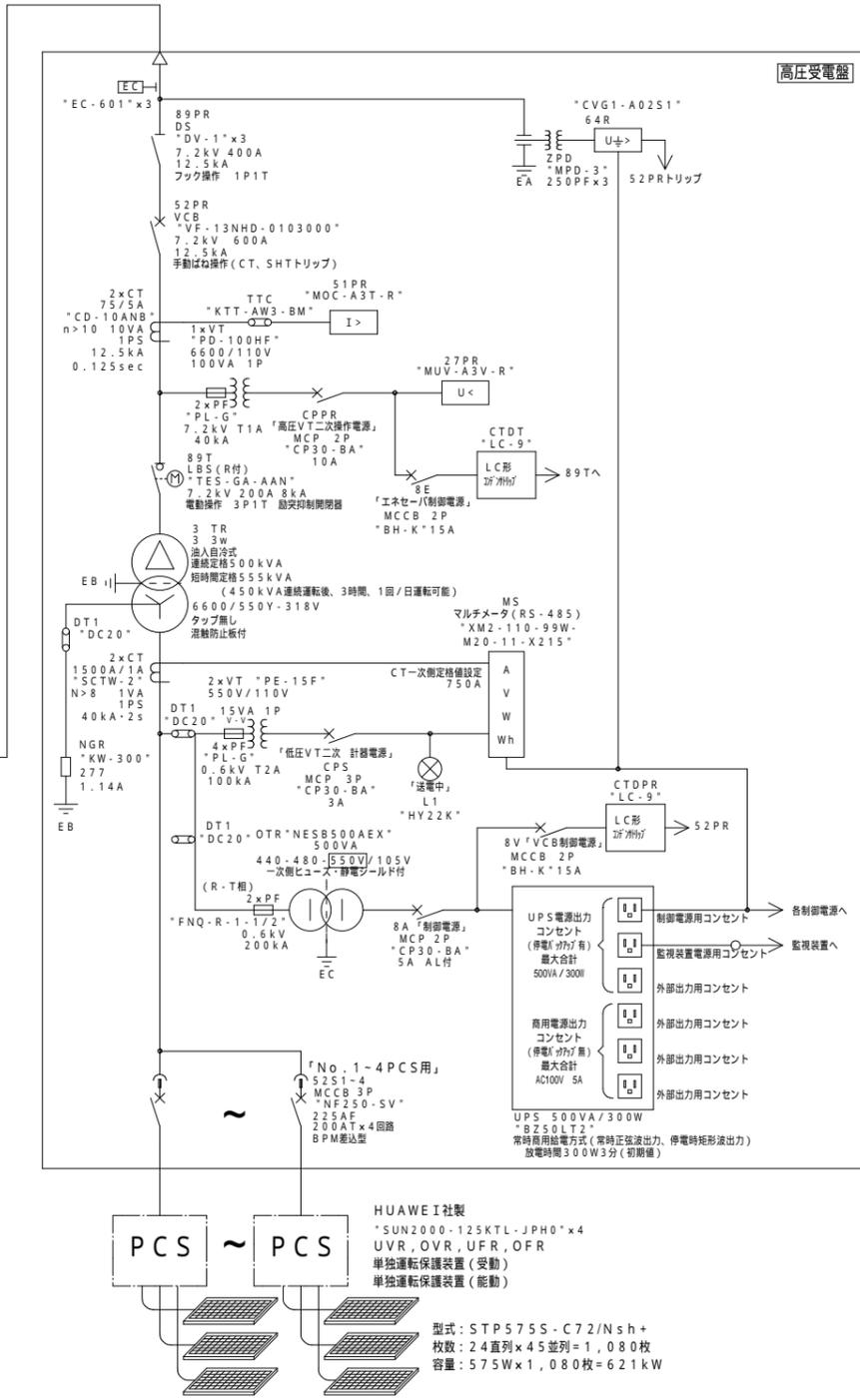
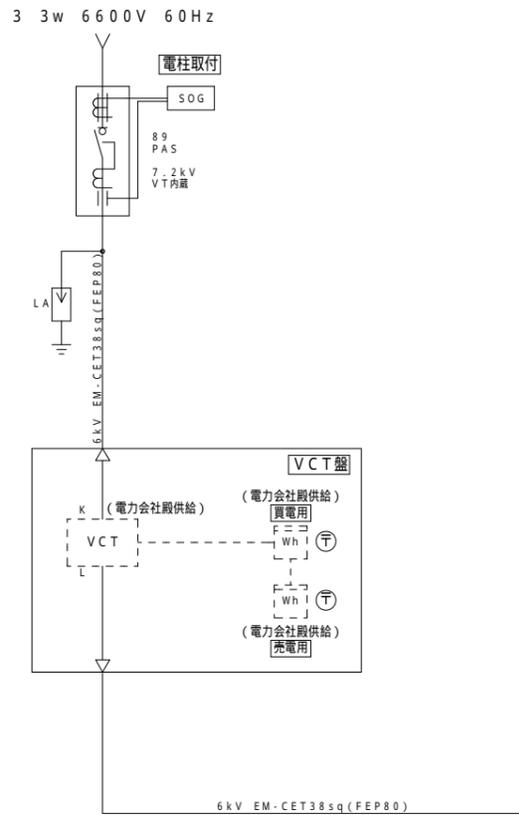
計画地：水見市宇波



付近見取図

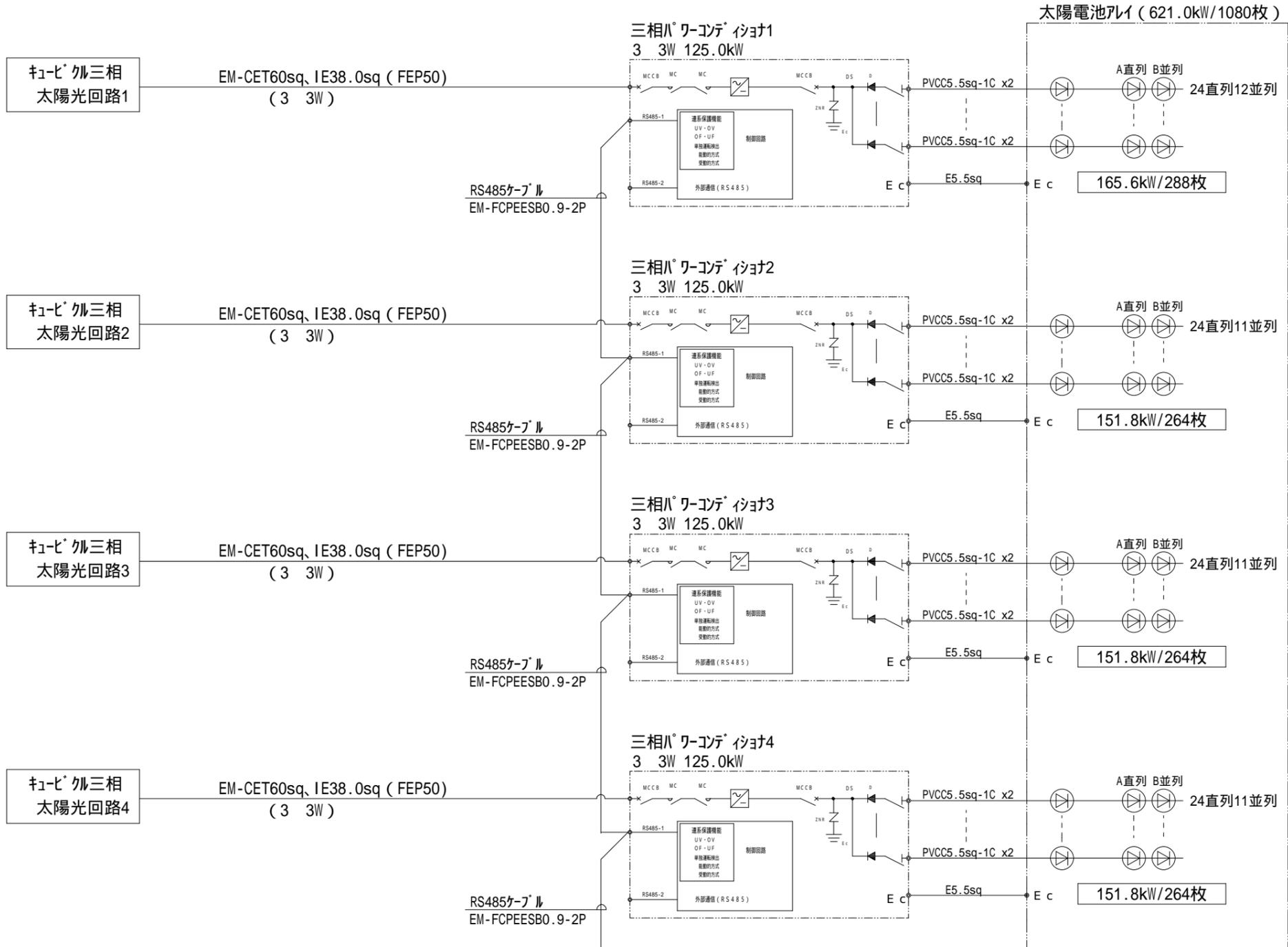


北電技術コンサルタント株式会社一級建築士事務所 富山市牛島町13-15 TEL 076-432-9936 管理一級建築士 第255943号 藤岡 豊		承認印	DATE 2024.1.18	工事名称 水見ふるさとエネルギー太陽光発電所設備工事	図面番号 E - 04
確認	図面作成者 一級建築士 第322788号 伏木 里美子		SCALE A1: 1/1000 A3: 1/2000	図面名称 付近見取図、全体配置図	



凡例

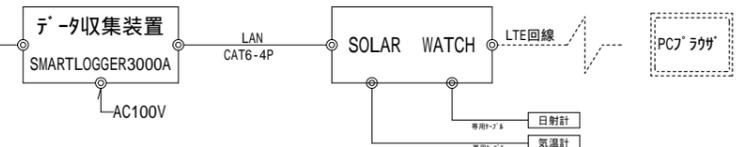
記号	名称	記号	名称
VCT	取引用変成器	30	故障
LBS	負荷開閉器	I<	電力ヒューズ熔断
P F	電力ヒューズ	I>	過電流継電器
T R	変圧器	U<>	地絡過電圧継電器
SAR	避雷器	(A)	電流計
V T	計器用変圧器	(V)	電圧計
C T	計器用変流器	(W)	電力計
MCCB	配線用遮断器	(Wh)	電力量計
M C	電磁接触器		
ZPD	零相電圧検出器		中央監視故障表示対象
E C	エナジ・チェッカー (高圧通電標示器)		
D T	断路端子台		



太陽電池モジュール	STP575S-C72/Nsh+
公称最大出力-Pmax(WP)	575W
出力許容公差-Pmax(W)	0/+3%
公称最大出力動作電圧-Vmpp(V)	42.56V
公称最大出力動作電流-Imp(A)	13.51A
公称開放電圧-Voc(V)	51.29V
公称短絡電流-Isc(A)	14.24A
モジュール変換効率 m(%)	22.3%

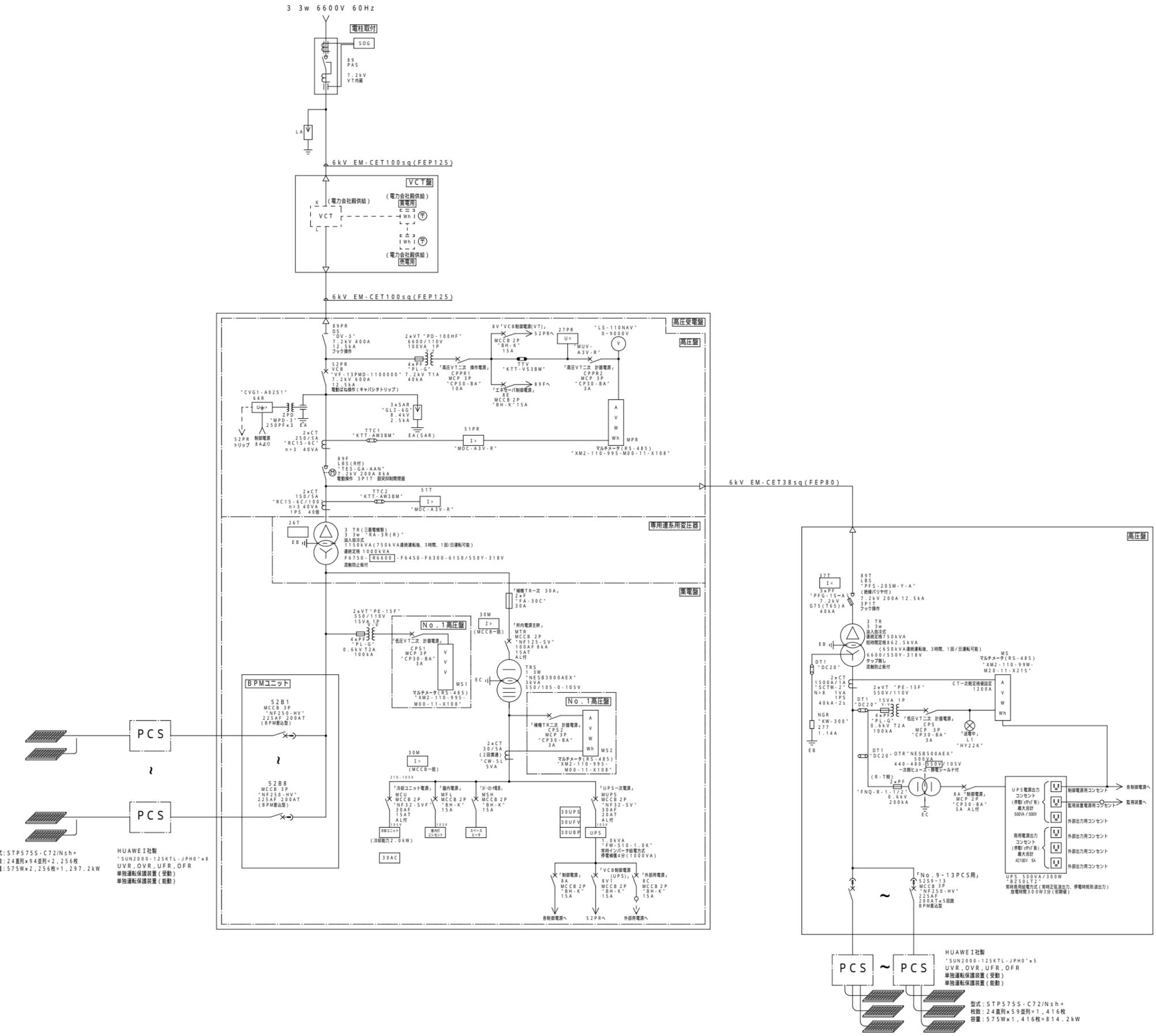
直並列数構成		
A直列	B並列	枚数
24	45	1080枚

三相125.0kW^hインバータ
 SUN2000-125KTL-JPH0 (ファウエイ) 4台
 インバータ出力 500.0kW



3 3w 6600V 60Hz

凡例	
記号	名称
VCT	取引用変成器
VCB	真空遮断器
D/S	断路器
LBS	負荷開閉器
P/F	電力ヒューズ
T	変圧器
SAR	避雷器
V/T	計器用変圧器
C/T	計器用変流器
ZCT	零相変流器
MCCB	配線用遮断器
M/C	電磁接触器
ZPD	零相電圧検出器
30	変圧器温度計器
故障	故障
変圧器油面低下	変圧器油面低下
電力ヒューズ溶断	電力ヒューズ溶断
過電流継電器	過電流継電器
地絡過電圧継電器	地絡過電圧継電器
漏電リレー	漏電リレー
電流計	電流計
電圧計	電圧計
電力計	電力計
計測用変換器	計測用変換器
パルス検出器	パルス検出器
中央監視表示対象	
中央監視故障表示対象	



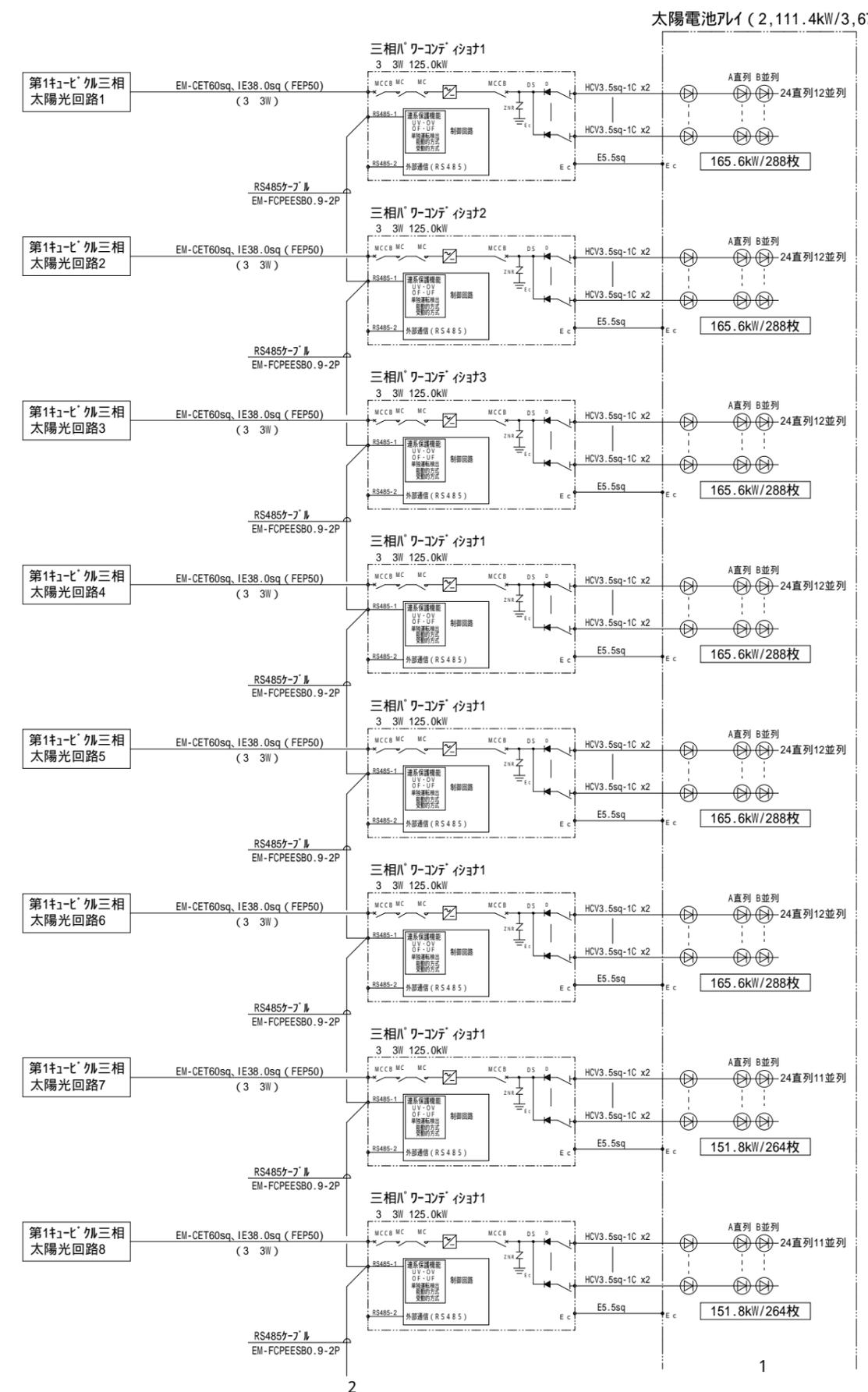
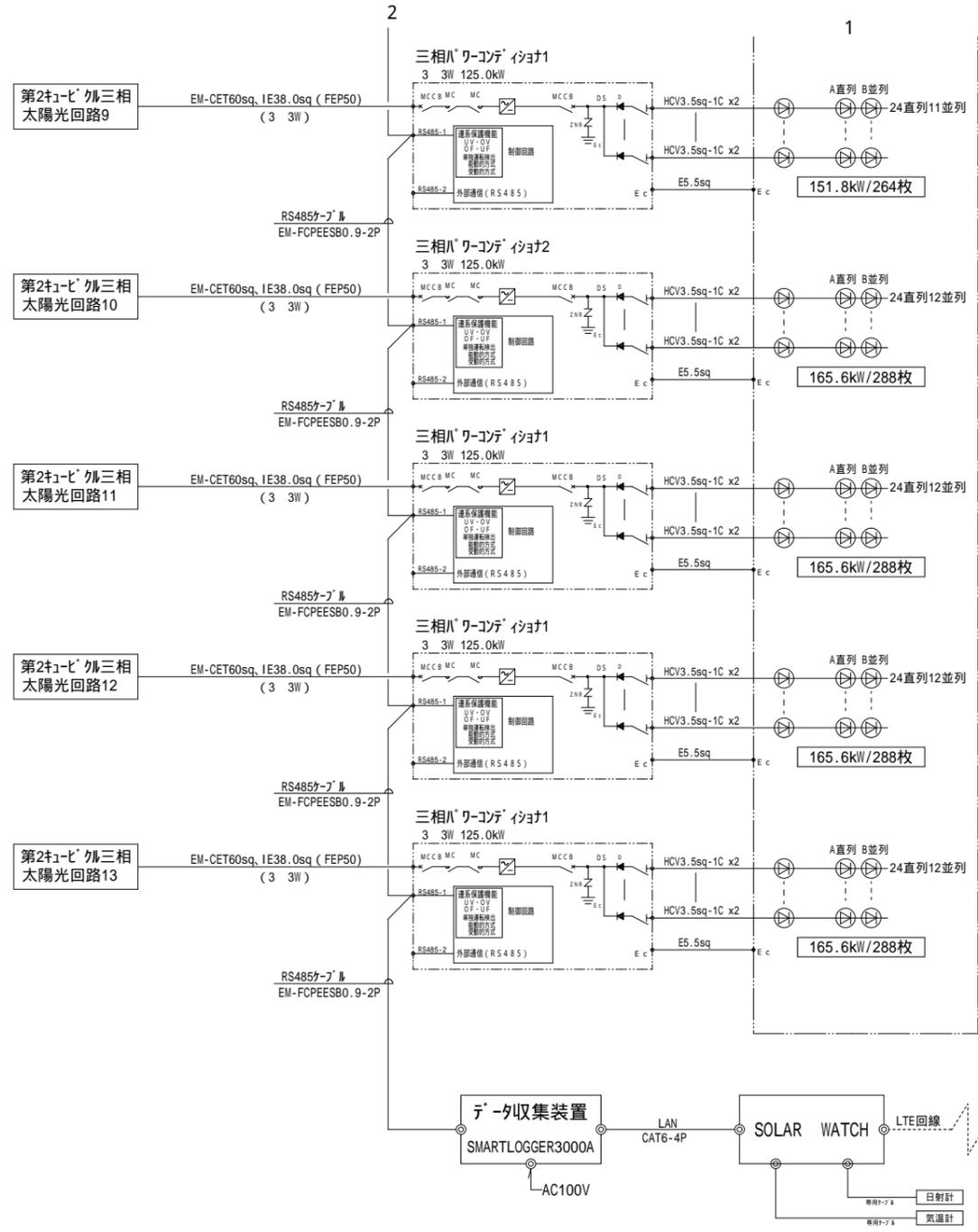
型式: STPS75S-C72/Nsh+
枚数: 24並列x94並列=2,256枚
容量: 575Wx2,256枚=1,297.2kW

HUAWEI社製
"SUN2000-125KTL-JPH0" x8
UVR, OVR, UFR, OFR
単独運転保護装置 (変動)
単独運転保護装置 (変動)

HUAWEI社製
"SUN2000-125KTL-JPH0" x5
UVR, OVR, UFR, OFR
単独運転保護装置 (変動)
単独運転保護装置 (変動)

型式: STPS75S-C72/Nsh+
枚数: 24並列x59並列=1,416枚
容量: 575Wx1,416枚=814.2kW

HGC 北電技術コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 富山市牛島町13-15 TEL 076-432-9936 管理一級建築士 第255943号 藤岡 豊		DATE 2024.1.18	工事名称 水見ふるさとエネルギー太陽光発電所設備工事	図面番号 E-07
確認	図面作成者 一級建築士 第322788号 伏木 里英里	SCALE A1: 1/1 A3: 1/2	図面名称 B工区高圧単線結線図	

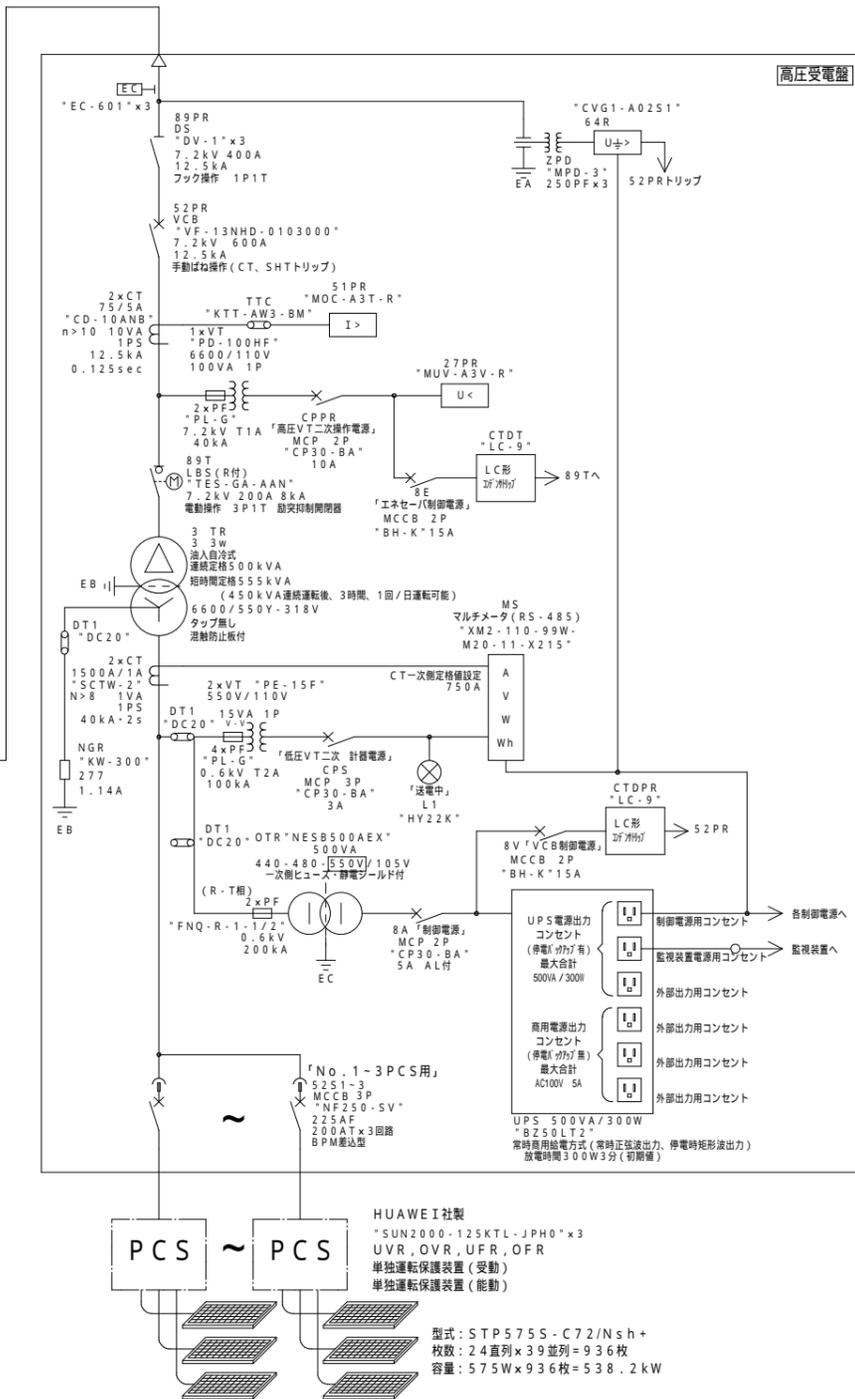
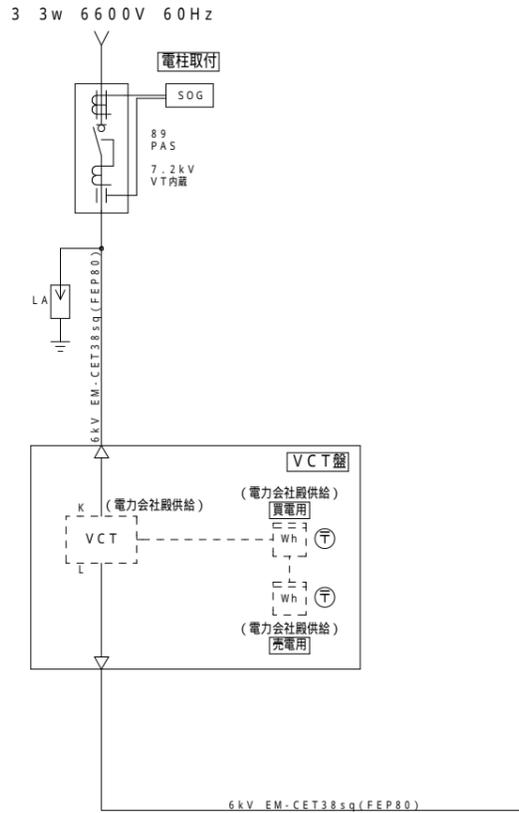


太陽電池1x1 (2,111.4kW/3,672枚)

太陽電池モジュール	STP575S-C72/Nsh+
公称最大出力-Pmax(WP)	575W
出力許容公差-Pmax(W)	0/+3%
公称最大出力動作電圧-Vmpp(V)	42.56V
公称最大出力動作電流-Imp(A)	13.51A
公称開放電圧-Voc(V)	51.29V
公称短絡電流-Isc(A)	14.24A
モジュール変換効率 m(%)	22.3%

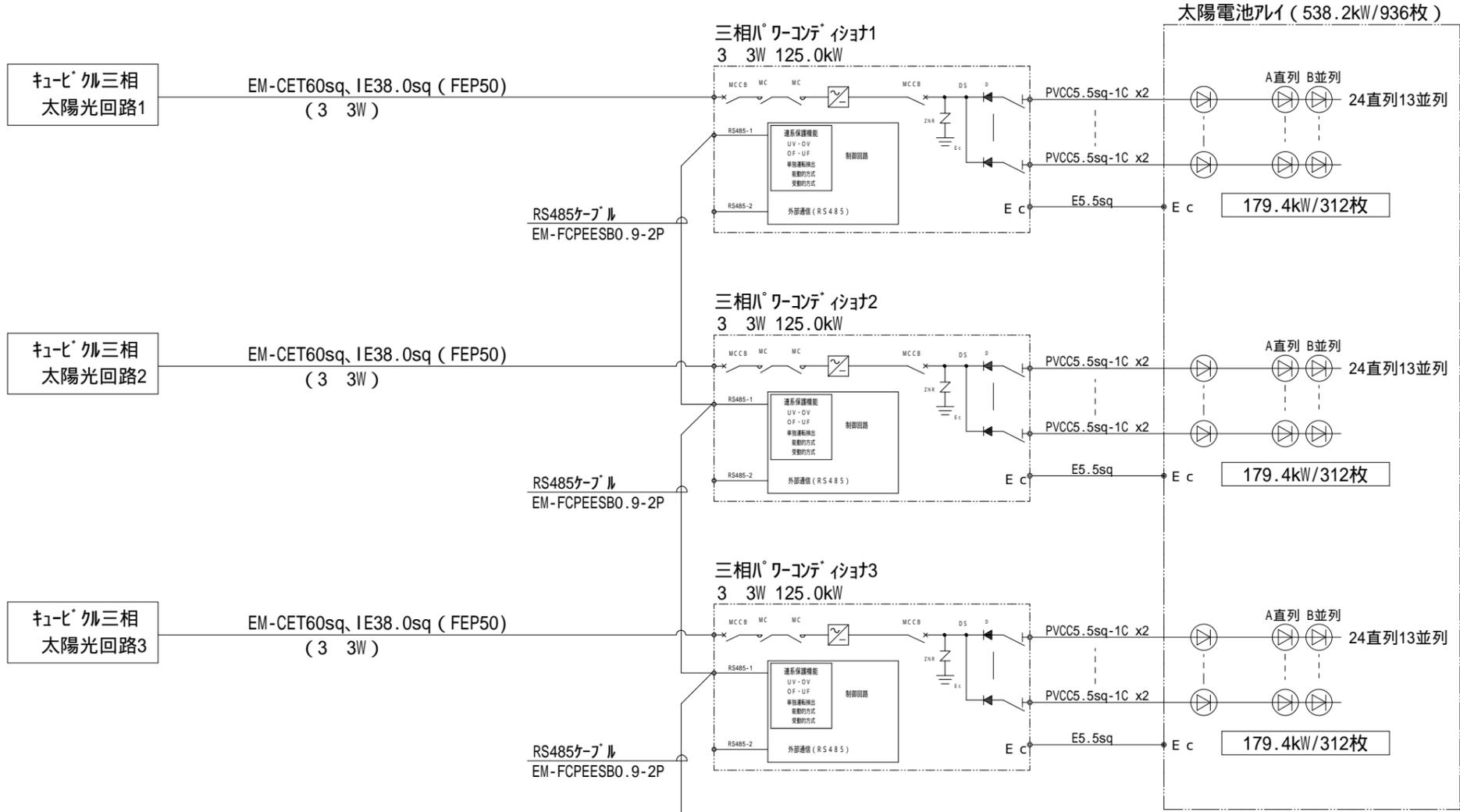
直並列数構成		
A直列	B並列	枚数
24	153	3672枚

三相125.0kWワウコンテ 13台
 SUN2000-125KTL-JPH0 (ファウエイ)
 ワウコンテ出力 1,6250.0kW



凡例

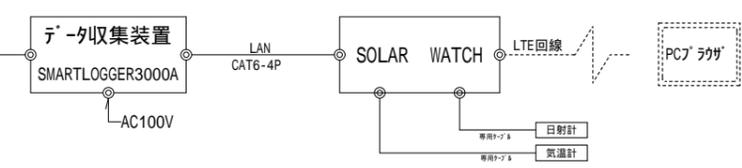
記号	名称	記号	名称
VCT	取引用変成器	30	故障
LBS	負荷開閉器	I<	電力ヒューズ溶断
P F	電力ヒューズ	I>	過電流継電器
T R	変圧器	U<	地絡過電圧継電器
SAR	避雷器	(A)	電流計
V T	計器用変圧器	(V)	電圧計
C T	計器用変流器	(W)	電力計
MCCB	配線用遮断器	(Wh)	電力量計
M C	電磁接触器		
ZPD	零相電圧検出器		中央監視故障表示対象
E C	エナジ-チェッカー (高圧通電指示器)		
D T	断路端子台		



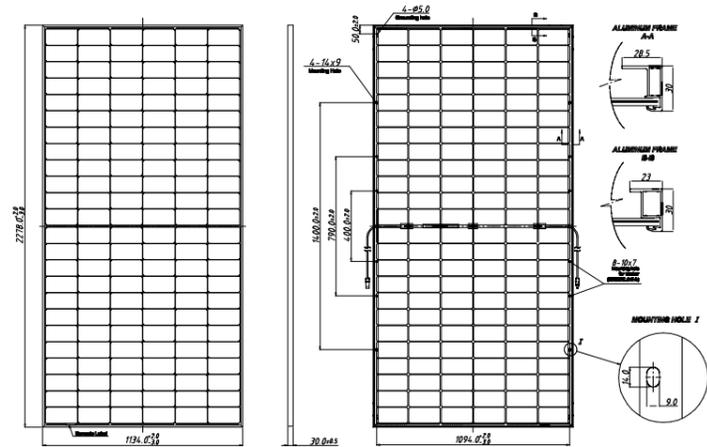
太陽電池モジュール	STP575S-C72/Nsh+
公称最大出力-Pmax(WP)	575W
出力許容公差-Pmax(W)	0/+3%
公称最大出力動作電圧-Vmpp(V)	42.56V
公称最大出力動作電流-Imp(A)	13.51A
公称開放電圧-Voc(V)	51.29V
公称短絡電流-Isc(A)	14.24A
モジュール変換効率 m(%)	22.3%

直並列数構成		
A直列	B並列	枚数
24	39	936枚

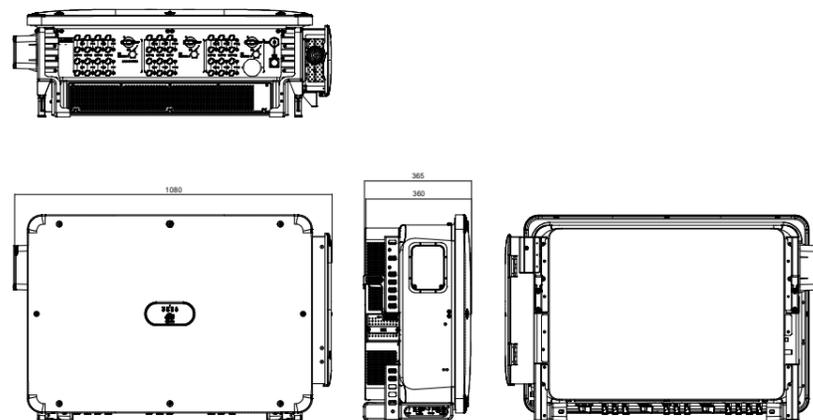
三相125.0kWインバータ
 SUN2000-125KTL-JPH0 (ファウエイ) 3台
 インバータ出力 375.0kW



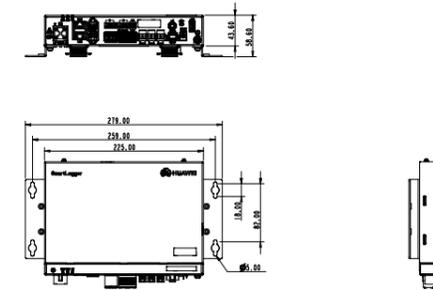
太陽光モジュール 575W STP575S-C72/Nsh+



パワーコンディショナ 125kW SUN2000-125KTL-JPH0



データ収集装置 SmartLogger3000A



遠隔監視装置 SOLARWATCH

- 各社パワーコンディショナに対応可能
- 各種接点情報やマルチメータ、Whメータなど様々な機器から情報収集し監視可能
- 自家消費発電所向け出力制御(特高2回線受電にも対応)
- 66kV未満・以上 電力会社からの出力制御対応
- アグリゲータから入手した発電・充放電計画に基づき最適な発電・充放電を実現
- 特高発電所向けの特高盤、特高二次盤、ファイダ盤の監視対応可能
- 売電損失を迅速に抑える遠隔制御
PCS運転ON/OFF、VCB 入/切
- フィルタリング機能付きLTEルータによりサイバーセキュリティ対策を実現(接続点の最小化、接続点の防衛)
- 利用シーンの広がるオプション機能
取引電力量計、モジュール裏面温度、大型ディスプレイによるサインージ

収集制御サーバは
三菱電機製シーケンサベースで構成

SOLAR SPECと同時に搬入が可能

高圧受電設備 (1000kVA) SOLAR SPEC-T



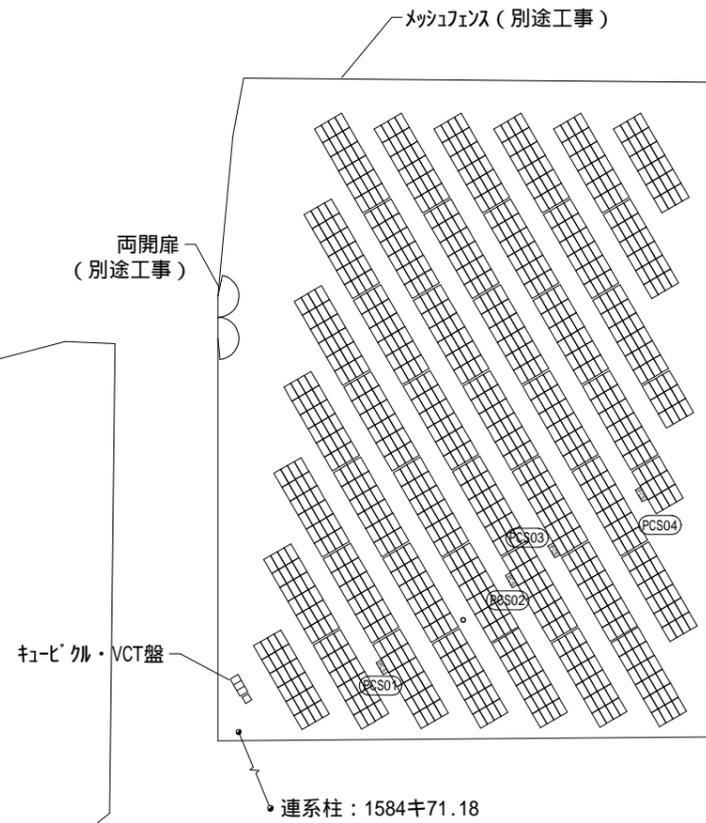
高圧受電設備 (500、750kVA) SOLAR SPEC MINI-T





A工区

B工区



A工区設備概要

太陽光パネル: STP575S-C72/Nsh+ 同等品
 設置枚数: 1,080枚
 設置容量: 621kW
 直/並列数: 24直列 x 45並列
 設置角度: 15度
 方位角: 真南
 離隔距離: 2,900mm
 パワーコンディショナ: SUN2000-125TL-JPH0 同等品
 設置台数: 125kW x 4台 (500kW)
 保証期間: 20年保証付

架台・杭概要

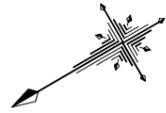
架台: アルミ製 (陽極酸化処理 平均膜厚10μm)
 ボルト類 (SUS製)
 杭: 鋼管スクリュー杭 (溶融亜鉛メッキ77μm)
 鋼管根入2.3m 76x3.0mm
 改良: 450 深度2.4m
 日本BSL同等品

機器基礎概要

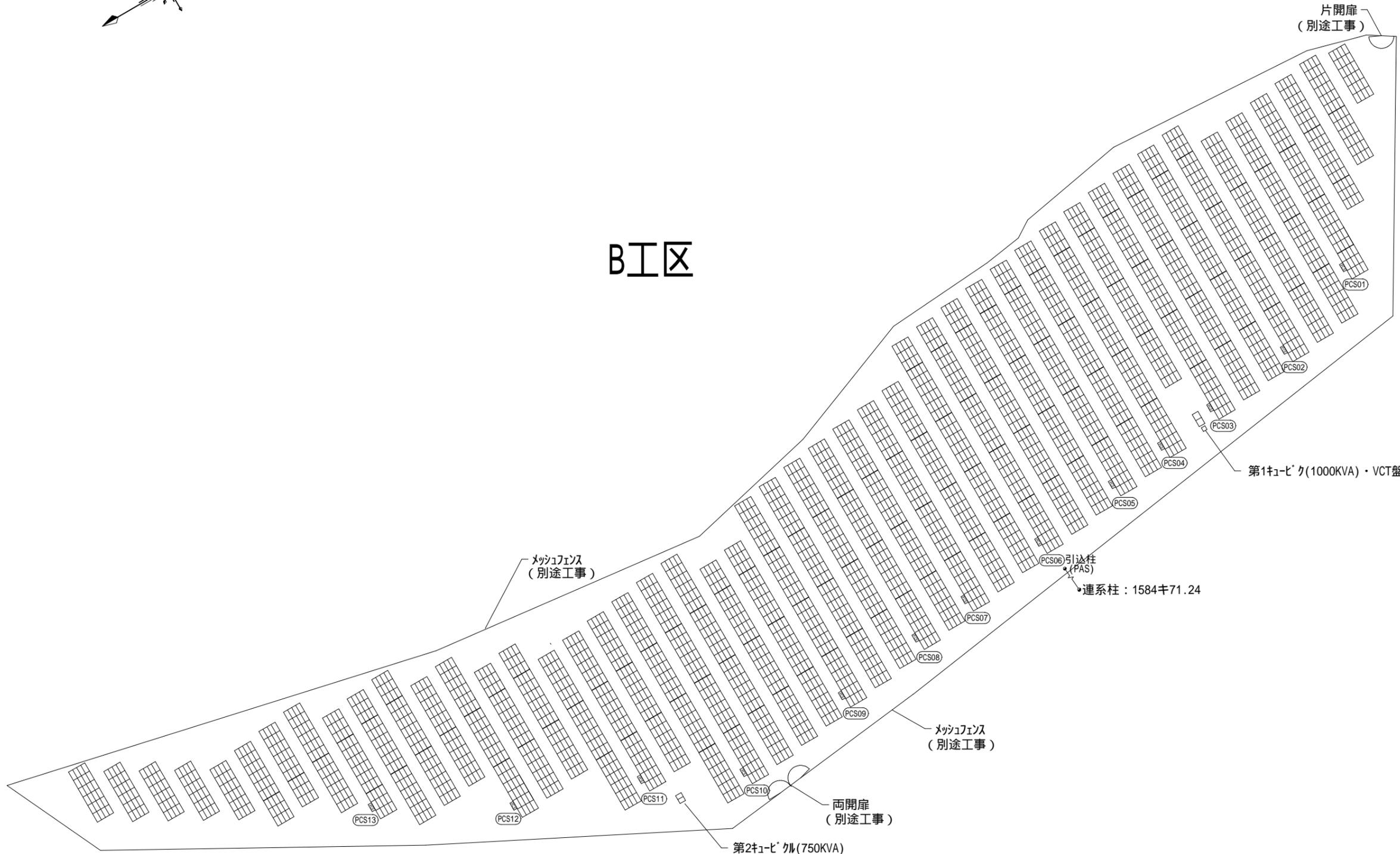
キュービクル基礎
 3,200 x 1,400 x t-300 x 1ヶ所
 VCT盤基礎
 1,400 x 1,400 x t-300 x 1ヶ所
 PCS基礎
 1,700 x 800 x 300 x 4ヶ所

コナ-FC18-18-25
 ワイヤメッシュD6 x 100 x 100
 上部: 木口仕上げ
 砕石敷 t=100
 根伐 H=300

北電技術コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 富山市牛島町13-15 TEL 076-432-9936 管理一級建築士 第255943号 藤岡 豊				承認印	DATE 2024.1.18	工事名称 氷見ふるさとエネルギー太陽光瀬浦発電所設備工事	図面番号 E - 12
確認	図面作成者	一級建築士 第322788号 伏木 里美子		SCALE A1: 1/500 A3: 1/1000	図面名称 A工区 平面図		



B工区



B工区設備概要

太陽光パネル: STP575S-C72/Nsh+ 同等品
 設置枚数: 3,672枚
 設置容量: 2,111.4kW
 直/並列数: 24直列 x 153並列
 設置角度: 15度
 方位角: 真南
 離隔距離: 2,900mm
 パワーコンディンサー: SUN2000-125TL-JPH0 同等品
 設置台数: 125kW x 13台 (1,625kW)
 保証期間: 20年保証付

架台・杭 概要

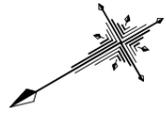
架台: アルミ製 (陽極酸化処理 平均膜厚10μm)
 ボルト類 (SUS製)
 杭: 鋼管スクリュー杭 (溶融亜鉛メッキ77μm)
 鋼管根入2.3m 76 x 3.0mm
 改良: 450 深度2.4m
 日本BSL同等品

機器基礎 概要

キュービクル基礎
 3,700 x 2,000 x t-300 x 1ヶ所
 2,600 x 1,900 x t-300 x 1ヶ所
 VCT盤基礎
 1,400 x 1,400 x t-300 x 1ヶ所
 PCS基礎
 1,700 x 800 x 300 x 13ヶ所

コナリ-FC18-18-25
 ワイヤメッシュD6 x 100 x 100
 上部: 木工作仕上げ
 砕石敷 t=100
 根伐 H=300

北電技術コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 富山市牛島町13-15 TEL 076-432-9936 管理一級建築士 第255943号 藤岡 豊				承認印	DATE 2024.1.18	工事名称 氷見ふるさとエネルギー太陽光発電所設備工事	図面番号
確認	図面作成者	一級建築士 第322788号 伏木 里美子		SCALE A1: 1/500 A3: 1/1000	図面名称 B工区 平面図	E - 13	



B工区

C工区設備概要

太陽光パネル: STP575S-C72/Nsh+ 同等品
 設置枚数: 936枚
 設置容量: 538.2kW
 直/並列数: 24直列 × 39並列
 設置角度: 15度
 方位角: 真南
 離隔距離: 2,900mm
 パワーコンディンサー: SUN2000-125TL-JPH0 同等品
 設置台数: 125kW × 3台 (375kW)
 保証期間: 20年保証付

架台・杭概要

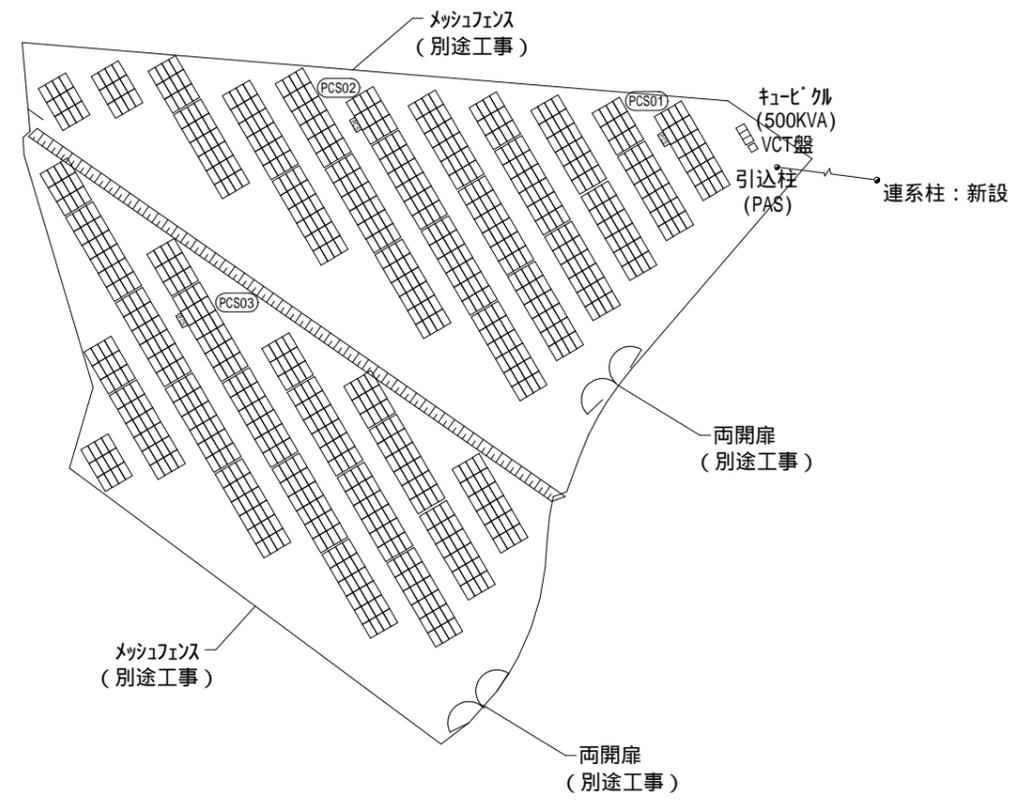
架台: アルミ製 (陽極酸化処理 平均膜厚10μm)
 ボルト類 (SUS製)
 杭: 鋼管スクリュー杭 (溶融亜鉛メッキ77μm)
 鋼管根入2.3m 76×3.0mm
 改良: 450 深度2.4m
 日本BSL同等品

機器基礎概要

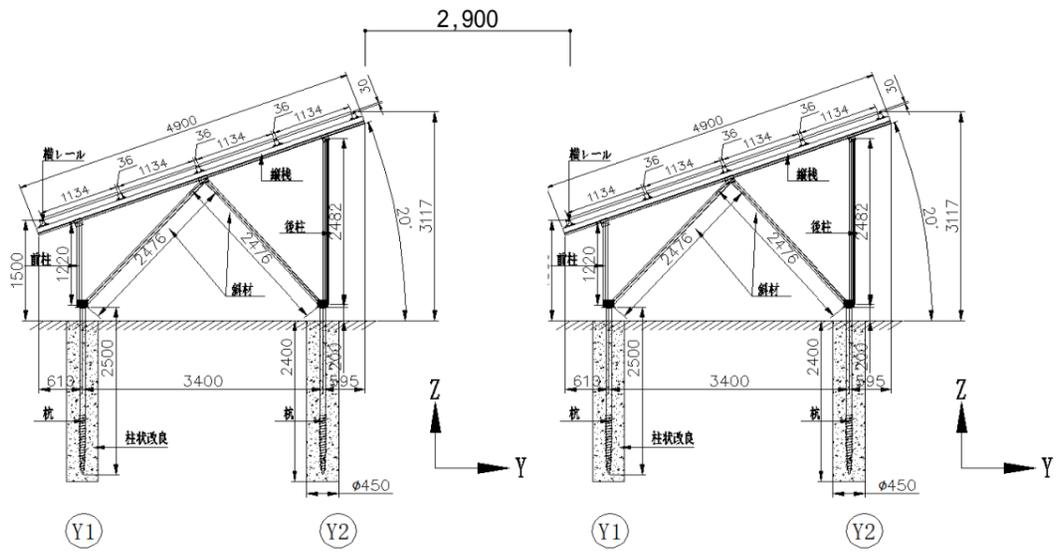
キュービクル基礎
 3,200×1,400×t-300×1ヶ所
 VCT盤基礎
 1,400×1,400×t-300×1ヶ所
 PCS基礎
 1,700×800×300×3ヶ所

コナールFC18-18-25
 ワイヤメッシュD6×100×100
 上部 木口材仕上
 砕石敷 t=100
 根伐 H=300

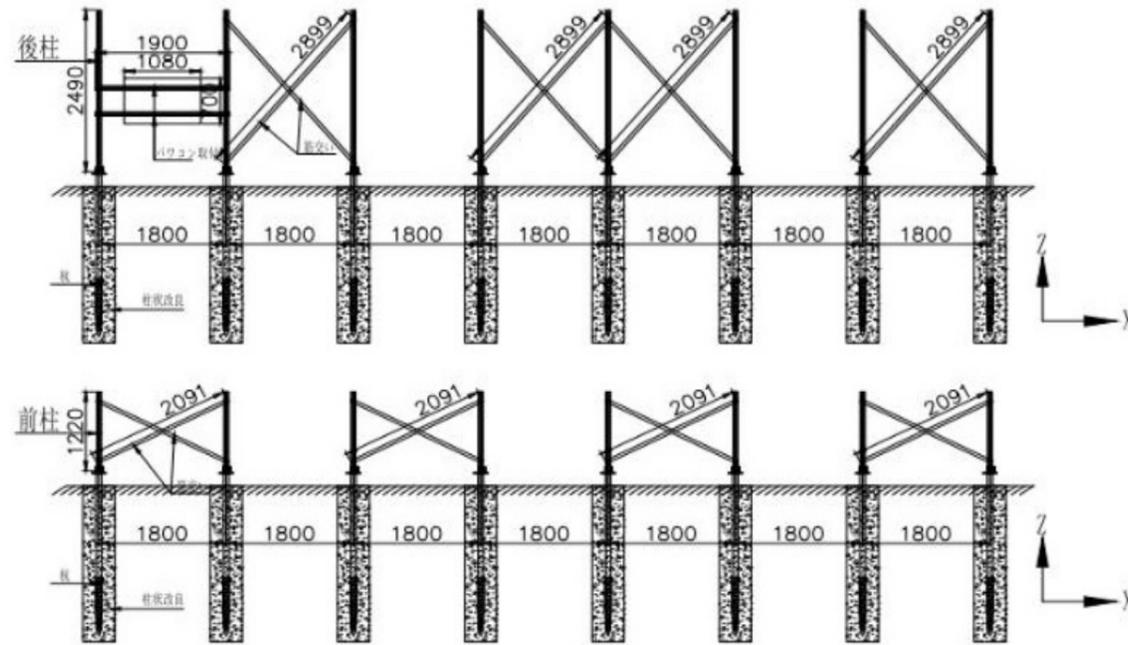
C工区



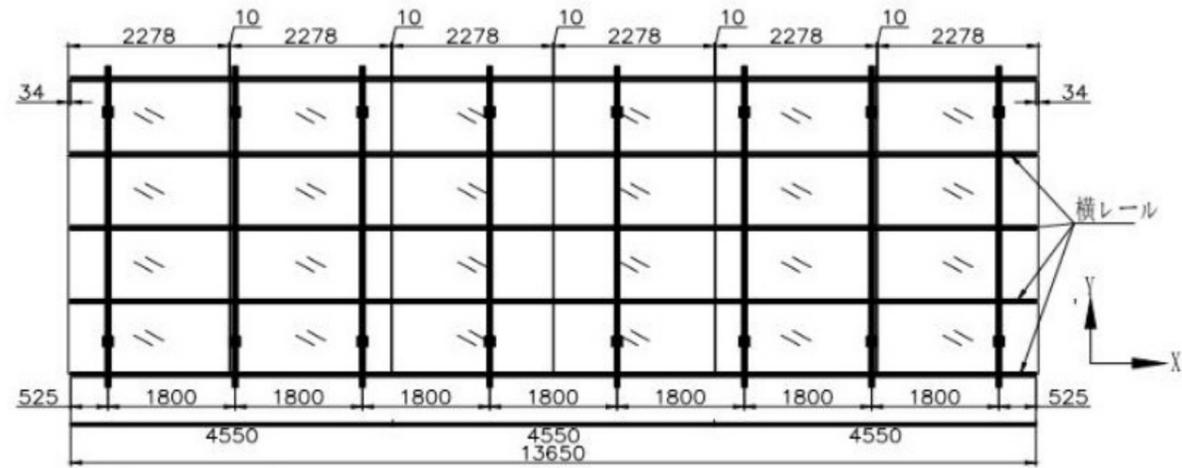
北電技術コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 富山市牛島町13-15 TEL 076-432-9936 管理一級建築士 第255943号 藤岡 豊		承認印	DATE 2024.1.18	工事名称 氷見ふるさとエネルギー太陽光発電所設備工事	図面番号 E-14
種別	図面作成者 一級建築士 第322788号 伏木 聖英子		SCALE A1: 1/500 A3: 1/1000	図面名称 C工区 平面図	



断面図



軸組図



伏図

4段X6列=24PCS

HGC 北電技術コンサルタント株式会社 一級建築士事務所 富山市牛島町13-15 TEL 076-432-9936 管理一級建築士 第255943号 藤岡 豊	DATE 2024.1.18	工事名称 氷見ふるさとエネルギー太陽光発電所設備工事	図面番号 E - 19
	SCALE A1 : 1/50 A3 : 1/100	図面名称 架台図	